

令和7年(2025)

12月21日

14:00~15:45

開場13:15 閉場16:30

コラボしが21
3階大会議室



オンライン配信

zoomウェビナー



(配信)



県内寺院での
展示公開の
サポート

入場無料

会場 / 200名

配信 / 400名

事前予約制

地域からひらく 文化財サポートと 文化観光の未来

新しい琵琶湖文化館フォーラムV



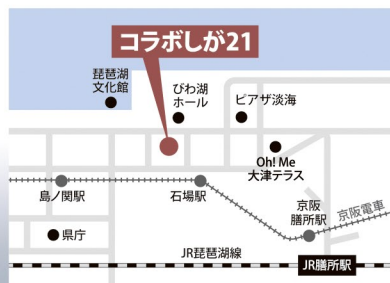
文化財講座での
現地探訪

会場限定♪
ブース出展も
あります!

会場コラボしが21 アクセス

- JR琵琶湖線 (JR東海道本線) 「大津」
駅よりバス約7分、または徒歩約20分
- JR琵琶湖線 (JR東海道本線) 「膳所」
駅より徒歩約15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約5分

※会場には駐車場がございません。
近隣の駐車場(有料)をご利用になるか、
公共交通機関でお越しください。



令和9年12月オープン予定

申込
方法

しがネット受付サービスよりお申し込みください(11月18日9:00より受付、先着順)。
インターネットを使用できない方は、主催者へお問い合わせください。

お申込みはこちら▶



(会場)

主催・問い合わせ先

滋賀県文化財保護課 電話:077-528-4681 (平日9:00~17:00)

FAX:077-528-4833/メール:bunkatsu@pref.shiga.lg.jp

新文化館 誕生

検索



プログラム

- 1 大河内智之氏 レクチャー
「みんなで守る、地域の文化財」
- 2 藤支良道師 レクチャー
「住職として感じた文化観光の意義～地蔵曼荼羅修復を通じて～」
- 3 トークセッション
「地域からひろく 文化財サポートと文化観光の未来」

滋賀県では「(仮称)新・琵琶湖文化館基本計画」を令和3年3月に策定し、大津市浜大津において、令和9年12月に新しい琵琶湖文化館の開館を目指しています。また、滋賀県の文化財や新しい琵琶湖文化館の事業等について、理解や関心を深める機会として、令和3年度より「県民フォーラム」を実施しております。

今年度からは、県外を含めた幅広い参加を期待して、「新しい琵琶湖文化館フォーラム」として実施します。今回のテーマは「琵琶湖文化館と地域：文化財サポートと文化観光」です。フォーラムの前半は、地域とともに文化財の保存・活用を実践してきた方々を講師にお招きし、それぞれの経験談や新しい琵琶湖文化館への期待についてお話いただきます。後半には、琵琶湖文化館の学芸員や株式会社琵琶湖C&Sの担当者、そして前半の講師を交えたトークセッションを行います。新しい琵琶湖文化館が地域に果たすべき役割を中心に、その課題と可能性について議論を深めていきます。

ゲストスピーカー



大河内 智之 氏

おおうち ともゆき

奈良大学文学部文化財学科教授。日本美術史。博士(文学)。元和歌山県立博物館主任学芸員。仏像や神像から地域史を読み解く。仏像盗難問題に深く関わって、文化財をみんな(公共)で守る新たなあり方を提唱する。全国の仏像公開情報や展覧会情報を提供するHP「観仏三昧」(<http://www.kanbutuzanmai.com/>)を主催。



藤支 良道 師

ふじし りょうどう

湖南三山国宝長寿寺住職。滋賀県湖南市に生まれ育つ。1996年北海道大学教育学部を卒業。その後約20年間県立高等学校教員として勤務。父である先代住職の死去を期に退職し、2016年より長寿寺住職を務める。文化財を保有する寺院の現状を広く知ってほしいという思いから2021年・2022年・2023年にクラウドファンディングに挑戦した。

登壇者



滋賀県
琵琶湖文化館学芸員
武内 里水 たけうちさとみ



滋賀県
琵琶湖文化館学芸員
萬年 香奈子 まねんかなこ



琵琶湖C&S
(株式会社 丹清社)
開館準備文化観光チームリーダー
砂川 亜里沙 すながわありさ



滋賀県
琵琶湖文化館学芸員
寺前 公基 てらまえきみもと

琵琶湖文化館について

- 昭和36年(1961年)開館
- 多くの個人、団体から寄付をいただくなど、県民や県にゆかりのある方の篤い志により建設(※建設費1億5,000万円のうち、9,000万円が寄付)
- 国宝2件、重要文化財54件をはじめとする貴重な収藏品
- 平成20年(2008年)から休館中。休館後も、収藏品の保管、他館での展覧会活動、文化財講座、情報発信等の活動を継続

多くの人の思いが込められた文化館



開館告知パンフレット



琵琶湖文化館建設募金箱



開館時から親しまれる“トンボ”

休館中の活動



地域連携企画展



文化財講座

- 令和3年3月「(仮称)新・琵琶湖文化館基本計画」策定
- 令和5年7月に、整備事業を実施する民間事業者が決定
- 大津市浜大津において、令和9年(2027年)12月の開館を目指す

Xのフォローをお願いします!
@biwakobunkakan

